

1 らむ

基本形	らむ
活用の型	四段型
未然形	○
連用形	○
終止形	らむ
連体形	?
已然形	?
命令形	○

【解答】 (1)、(2)は左の活用表を参照。

(3) **聞いているだろう**

<古文> 親など、いかに聞くらむ
 <現代文> 親などは、どのように聞いているだろう

【主な意味と用法】

- ・ 婉曲
「～のような」
母なき子持たらむ心地して
(母のいない子を持つような気がして)
- ・ 伝聞
「～するとかいう」
人の言はむことをまねぶらむよ
(人の言うようなことをまねするとかいうことだよ)
- ・ 原因推量
「どうして～するのだろう」
いまさらに、など忍び給ふらむ
(いまさらなぜ隠れようとなさるのですか)
- ・ 推量
「～だろう」
峰の桜は散りへてぬらむ
(峰の桜は今ごろは散ってしまっているだろう)

2 めり

基本形	めり
活用の型	ラ変型
未然形	○
連用形	めり
終止形	めり
連体形	める
已然形	めれ
命令形	○

【解答】 (4)、(5)は左の活用表を参照。

(6) **あるらしい**

<古文> 恐ろしと思ひつるにこそあるめれ
 <現代文> 恐ろしいと思ったのであるらしい

【主な意味と用法】

- ・ 推定
「～らしい」
日も暮れ方になりぬめり
(日も暮れ方になったららしい)
- ・ 婉曲
「～のような」
少納言の乳母とぞ人言ふめるは、この子の後見なるべし
(少納言の乳母と言うような人は、この子の世話役なのだろう)



【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 春眠不覚曉
 (A) おぼふべし (B) おぼえじ (C) おぼえらる (D) おぼえず